

やつしろ 市議会だより

平成21年3月定例会



▲開湯600年記念

日奈久温泉スプリングフェスタ 第4回熊本県選抜 ちびっこ相撲日奈久大会

《主な記事》

- | | | |
|------------------|---|----|
| ○3月定例会見出し | … | 2 |
| ○一般質問 | … | 3 |
| ○傍聴実績・視察来訪状況 | … | 7 |
| ○委員会報告 | … | 8 |
| ○意見書・3月定例会審議結果一覧 | … | 11 |

第15号

平成21年5月1日発行

編集・文責
八代市議会
広報編集委員会

☎ 0965-32-5984
(市議会事務局)

平成二十一年度予算成立

一般会計予算 五百二億一千四百四十万円

特別会計予算 三百七十一億四千四十五万七千円

企業会計予算 十七億三千八百五十三万八千円

◎乳幼児医療費助成事業（一億九千九百二万九千円）

◎日奈久温泉センターオープニング関連経費
(三百五十万二千円)

◎第六十四回県民体育祭八代大会開催経費

(二千一百七十九万九千円)



議案・発議案・陳情など六十件を議決

三月定例会は、三月三日招集、開会され、補正予算、新年度予算、条例など議案五十六件が上程され、市長の提案理由説明がありました。このうち、国の追加経済対策に基づく第二次補正予算による一般会計及び介護保険特別会計の補正予算など議案八件を同日、各常任委員会に付託・審査を行い、翌日、本会議にて、八件すべてを原案可決。その後、三月九日から十二日までの四日間、十六人が質疑・一般質問を行い、残りの議案四十八件について、委員会審査に付しました。

最終日の二十三日は、各委員長報告の後、議案四十八件、陳情二件を可決・採択、議員提出発議案二件のうち一件を原案可決、一件を起立少数で否決し、二十一日間の会期を閉じました。

付議事件、一般質問、審査の概要などは、次のとおりです。

一般会計予算の主な事業概要

◆乳幼児医療費助成事業

ゼロ歳から小学校就学前の乳幼児の入院・通院に要する医療費の自己負担を全額補助するものです。（これまでの四歳から小学校就学前の乳幼児についての医療費自己負担分を、本年四月受診分から全額補助）



◆日奈久温泉センター

オープニング関連経費

本年七月十八日(土)にオープニング予定の日奈久温泉センター「ばんぺい湯」に係る落成式典経費及び事前PRに要する経費です。

◆第六十四回県民体育祭

八代大会関連経費

平成二十一年九月十九日(土)二十日(日)開催予定の第六十四回県民体育祭八代大会に要する経費です。



夢にときめき咲く八代県体

—
般
質
問

議案に対する質疑と市政の各般にわたる一般質問は、三月九日から十二日までの四日間、十六人が通告・登壇し、幅広い、活発な論議が展開されました。主な質問のあらましと答弁の要旨は、次のとあります。



行政

地方バス運行路線の再編

太田 広則

問 バス事業者に対する市の補助金が、年々ふえ約一億九千万円となつていて、その費用に対する効果は出ていないと考える。

各種福祉施設だけを回るバスを市街地に循環させるとか、バス停空白区域である金剛経由八の字・麦島線に新しく路線を設けるなど、市民の声に応じた路線を要望するが、市の見解を問う。

答 市民環境部長 福祉施設への入居者を含めた福祉サービス対象者や交通空白地域に居住される市民の方々の生活交通の確保は必要であると認識しており、市内には、提案いただいた地域以外にも同様の地域がある。

そこで、全市的な見地からの福祉サービス対象者の生活交通の確保や交通空白地域対策について、バス利用者等の意見、バス事業者の考え方、市民の生活交通と効率的な経費削減とのバランス等を踏まえた上での調査研究が必要であると考えている。

不正經理に伴う本市の対応

大倉 裕一

問 熊本県で「ない」はずの不正經理が発覚した。本市でも調査を実施予定と聞くが、調査方法を伺う。

また、身内での調査より、外部から調査を加えることで透明性が高まり、市民もより納得すると考える。

市民との信頼を築く上でも外部委員の導入も有効な手法と考えるが、いかがかと思う。

市長・市議会議員一般選挙費

堀口 晃

問 市長選挙及び市議会議員一般選挙費が、約一億三千百万円計上されている。前回平成十七年度選挙ポスター掲示場の設置数が四百六十三カ所であった。公職選挙法でもポスター掲示場を減すことができる。投票税金を使っての選挙であり、効率的にポスター設置場を配置し、削減すべきと考えるがいかがかと思う。

答 選挙管理委員会委員長 ポスター掲示場の設置数は、投票区の面積・有権者数に応じるが、人口密度、地勢、交通等の事情や不必要と認められる場合は、減ずることができる。前回は法定数七百七十一に対して四百六十三の設置数であった。今回は法定数七百六十六、設置数四百五十と見込んでいた。県下十四市の中の市議会議員選挙での減税率は、本市は一番目に高く、実情に応じて減じている。ポスター掲示場は、選挙運動の大きな事項であるとともに、投票率向上を図るために必要な経費と考

答 副市長 不適切な經理処理の調査については、府内に調査班を設置し、平成十七年八月から平成二十一年二月末までの分について、概ね一ヶ月程度で全部署において、聞き取り調査を実施する。

今回の調査は、他の自治体の例を踏まえて、まずは実態の有無を把握したいと考えている。

万一、調査により不適切な經理処理が見受けられた場合は、その結果を踏まえ、より詳細な調査方法を検討する予定である。調査方法を検討する予定である。

3 メーリングリスト（平成21年3月定例会）

荒瀬ダム撤去について

笹本 サエ子

田中人吉市長は、川辺川ダム白紙撤回を表明し、蒲島知事の心を動かした。市長は、知事の発言に対し「説明不足」とまでは言われているが、市民の思いは荒瀬ダムを撤去し、清流球磨川と八代海の再生である。市長は、市民の代表者として、今こそ、ダム撤去を明言するときではないか。市長の考えを問う。

答 市長 荒瀬ダム発電事業は県営事業であり、県で責任を持つて判断される事柄である。これまで以上に丁寧で説得力のある説明をされることが極めて重要である。

また、地域住民及び関係団体等に大きな影響を及ぼす事業であるので、各種対策について、県でしつかりと取り組まれよう、引き続き申し入れていくことが市の役割であると認識している。

知事は存続を決断された以上、これら問題解決のために今まで以上に努力していくことが、県の責務であると考えている。

環境

環境センターについて

田中 茂

市民の大きな関心事である、「八代市環境センター（仮称）基本構想」が策定され、公表された。基本構想の概要と建設に向けた今後の進め方について問う。（ほかにごみ減量化対策、改正児童福祉法、裁判員制度について質問あり）

答 市民環境部長 基本構想では、総ごみ量の将来予測値や目標値の設定、循環型社会への優先順位と処理方式の検討を踏まえた焼却炉の規模の算定、さらには先進事例をもとにした必要面積の算定のほか、一般的な建設場所選定の考え方や標準的な事業スケジュールから、供用開始を七年後と設定。

今後の進め方は、外部検討会を設置し、幅広く意見をいただきながら進めたい。喫緊の課題ではあるものの、検討会での検討内容など、議会に報告しながら丁寧に進めてまいりたい。

経済

クリーンエネルギー政策

橋本 幸一

八代市の新規事業の住宅用太陽光利用設備設置費補助制度の目的、内容と公共施設での取り組み（例えばエコスクール）についての市の考えを伺う。（ほかに平成二十一年度予算及び市政に対する市長の考え、地域文化の継承保存、鳥獣被害防止特措法について質問あり）

答 市長・教育次長 本市では、地球温暖化対策に貢献する観点から、本年四月から太陽光発電システムに対する補助制度を開始する。補助額は、一キロワット当たり三万円、上限十万円で、ト当たる費用負担の軽減と導入意欲の向上が期待できる。

教育委員会では、校舎の新築・改築の際に、断熱材や内装に木材を利用するなどの省エネルギー対策を実施しているが、今後は、他自治体の事例などを研究し、太陽光発電についても、検討していきたい。

答 商工観光部長 事業成果としては、平成十九年に太陽電池関連企業が一社立地したほか、現在、八代市外に本社を持つ企業が立地に向け準備を進めておられるところである。

成功報酬型企業誘致施策とは、民間のノウハウを活用するといふものであるが、内容について精査が必要であり、今後必要性を含め研究してまいりたい。本市では、新年度に国の補助金を活用し民間企業経験者等を企業誘致アドバイザーとして委嘱し、訪問活動や情報収集等を行う予定である。

肥料・燃油高騰対策について

中村 和美

問　昨年より、化学肥料や燃油の値段が高騰した。ハウス農家は、特に影響が大である。農作物の値段が安い中、農家は、死活問題である。市としての農家救済のための対策を伺う。（ほかに市長の今後の市政運営、スクールソーシャルワーカー配置、日奈久臨海公園（仮称）整備の進捗状況などについて質問あり）

答 農林水産部長　肥料・燃油高騰対応緊急対策事業は肥料・燃油の使用量の低減技術を導入し、二割以上の削減の努力をしたにもかかわらず、前年より肥料・燃料費が増加した場合、その增加分の七割について助成される事業である。なお、肥料・燃油高騰対策については、本市独自に、八代市原油価格高騰対策土壌診断支援事業並びにい草乾燥燃油高騰対策事業を実施することにしたところである。

こうした取り組みを行うことで、生産資材の高騰に耐え得る生産体制の確立を図つていきた

現在のイ業情勢について

田方 芳信

問　現在のイ業情勢について、国産偽装、補助事業のあり方、価格維持や国産品としての証明方法、畠表の流通実態調査報告書の利用のあり方を伺う。（ほかに高齢者外出支援事業、八代市介護保険条例の一部改正について質問あり）

答 農林水産部長　国産偽装について、推定四百から五百五十万畳の產地不明分は、誤認もあり偽装と判別できない。この現状打開のため、統一產地表示（QRコードつきタグ）の推進を開始した。

補助事業のあり方については、国、県及び市独自の事業があり、多くの方に取り組んでいただけるよう、御相談に応じている。

流通問題について、価格維持や区別化の徹底に向け、QRコードつきタグの推進を継続する。
畠表の流通実態調査報告書について、有効活用を図り消費者ニーズのさらなる把握に努めたい。



熊本県へぐさ 畠表活性化連携協議会
<http://www.yetusshiro.org/ctatami/>

農林業振興対策について

友枝 和明

問　近年、八代地方の農業は厳しい状況下にある。特にイグサ、畠表の需要拡大が喫緊の課題であるが、今年度イグサ、畠表に関する新規事業が取り組まれてあるが、その内容を問う。（ほかに本市における公園の安全管理、新規事業について質問あり）

答 農林水産部長　平成二十年度地方の元気再生事業として国の委託費一千七百五十八万六千円で「日本のたたみ復活プロジェクト」を実施。

低迷する熊本産畠表に統一產地表示（QRコードつきタグ）をつける仕組みを導入するとともに、マーケティングや品質管理徹底、区別化・ブランド化による地域産業復活のため、商標登録など地域ブランドの構築、農業情報配信システムなど情報通信技術の推進、畠表トレーサビリティーの実証、統一產地表示の重要性啓発など生産者の意識改革等に取り組んだ。

周辺整備については、まちづくり交付金等による整備を早期に完成させ、民間開発を促進する。

新八代駅周辺のにぎわい創出

古嶋 津義

問　「松中信彦スポーツミュージアム」がオープンから約一ヶ月を経過したが、入館状況を伺う。また、併設している「八代よかとこ物産館」の運営状況と課題、同ミュージアムとの相乗効果、さらに、周辺整備及び民間活力の誘導について伺う。

答 商工観光部長・企画振興部長　松中信彦スポーツミュージアムの入館者は、二月末で三千五百十九名となっている。

よかとこ物産館は二月末で、来場者二万八千百十二名、売り上げは約三千四百二十万円と順調に推移している。ミュージアムオープ前後の売り上げを比較すると二十%増加をしており相乗効果があらわれていると考えている。しかし、出荷協議会において会員数が十分でない部会もあり、引き続き募集に努めたい。

こうした取り組みを行うことで、生産資材の高騰に耐え得る生産体制の確立を図つていきた

教 育

新型インフルエンザ対策

幸村 香代子

問 現在、世界じゅうで鳥インフルエンザが発生していることや、発生地域で死亡者が増加していることから、新型インフルエンザの発生に各国が警戒を強めている。

答 教育次長 本年一月十五日に、八代保健所主催により「新型インフルエンザ対策に係る八代地域総合訓練」が実施され、第一中学校が訓練協力校として参加した。訓練内容は、保護者・生徒向けの配付資料の作成や、緊急連絡体制の整備・確認、学校閉鎖期間中の学習内容等の確認作業等を行つて訓練に臨んだ。今後、訓練を通して見えてきた課題を踏まえ、学校における「新型インフルエンザ危機管理マニュアル」作成等、危機管理体制の整備に向けて取り組んでいきたい。

福 祉

緊急通報システムについて

飛石 順子

問 本市は平成三年度より独居高齢者の生活と生命を守るために緊急通報システムが導入されている。①利用状況と課題、②民間移行への考えはないか伺う。（ほかに原材料価格高騰対応等緊急保証制度の申請状況、松中信彦スポーツミュージアム、本市における太陽光発電の取り組みについて質問あり）

答 健康福祉部長 緊急通報装置設置台数は、平成十九年度末現在で五百三十九台である。装置からの通報の多くは電池切れ、操作ミス等による誤報で、緊急によるものは全体の一割に満たず、通報先である消防本部が行う救急活動への支障も懸念されている。このようなことから、平成二十一年度には民間事業者への移行を予定している。移行後も三百六十五日二十四時間体制で通報を受けるとともに、利用者への電話による安否確認やさまざまな相談を受けるなど、さらにサービス内容の充実を図りたい。

建 設

大鞘川関連事業の進捗状況

島田 正道

問 大鞘川流域は毎年冠水が起これ、農民、市民は困惑しております。一日も早い整備が待たれており、塩浜地区排水機場整備事業が県事業として進んでいるし、大鞘川堤防のかさ上げも行われている。その進捗状況を問う。（ほかに鏡町中心市街地活性化基本計画における鏡四ツ角改良事業などについて質問あり）

答 農林水産部長・建設部長 塩浜地区の排水機場整備は、平成十九年度に県営事業の採択を受け、これまでに用地の取得を終え、排水機場の下部工と排水路工事の契約は、三月末の見込みである。全体事業の完了は、平成二十四年度の予定である。大鞘川河川改修は、平成十一年度より広域基幹河川改修事業、平成十八年度より総合流域防災事業として熊本県で実施中である。全体事業費七十二億円、事業完了は平成三十年度の予定で、平成二十年度末の進捗率は事業費ベースで四十二%である。

高田校区の都市計画道路

百田 隆

問 高田校区内には連絡道路として国道三号と市道（旧国道）が通っているが、東西を横断するには市道工業松原線しかない。校区の発展を考えると、今まででは不便で、もっと東西を連絡する道路が必要である。その整備方針を問う。（ほかに防災行政無線の整備などについて質問あり）

答 建設部長 都市計画道路の整備は、臨港線など主要幹線道路から計画的に進めているが、厳しい財政状況の中、進捗が図れず、未着手が十二路線存在する。

答 合併間もない現在は、地域間連携を強化する幹線道路として、南部幹線と西片西宮線を街路事業で、七路線を土地区画整理事業で実施しており、その整備状況や、国道三号を初め幹線道路における社会経済情勢の変化を視野に入れ、必要性を考えいかねばならないが、現状では厳しいものと思っている。

南部幹線の早期完成について

山本 幸廣

問 本路線は、八代港や国道三号、八代南インターなど主要交通拠点を結ぶ重要幹線として、本市の経済・産業の発展に必不可少な道路である。市の施工区間の進捗状況、県の施工区間の見通し、早期完成に向けた取り組みについて問う。

答 建設部長 本路線の現在の進捗率は、平成二十年度末の事業費ベースで、五十八%である。県としては、南部地域の発展はもとより県南地域の動脈として、その早急な整備は必要不可欠なものと認識しているものの、現在、新幹線整備事業関連に集中した事業投資を行っていることから、本路線については、その後の対応になると回答であり、本市としては、市施工区間の一層の事業促進はもちろんあるが、県施工区間の事業着工について、国や県に強く働きかけていきたい。

本会議・各常任委員会 傍聴実績

本市においては、本会議・各常任委員会を傍聴することができます。傍聴をすることで、議会でどのような審議等が行われているのか、皆さんもその様子を見たり、聞いたりすることができます。お気軽にあ越しください。今回、平成20年度に開催されました本会議(定例会)及び各常任委員会における傍聴者数の実績を御紹介いたします。

※傍聴人数については、延べ人数です。

※インターネットによる本会議中継アクセス数は、各定例会ごと6000～7000件あってあります。

議場

(人)	H20. 6	H20. 9	H20. 12	H21. 3	合 計
	72	91	157	132	452



委員会

(人)	総務委員会	建設環境委員会	文教福祉委員会	経済企業委員会
	1	2	0	6



※なお、傍聴の際、携帯電話はあらかじめ電源をお切りになるか、マナーモードに設定し、各会場内の使用は、御遠慮ください。また、各会場では帽子をお取りください。

平成20年度 視察来訪状況

平成20年度は、44自治体274名の議員が、八代市の施策について視察に来られました。本市を視察された主な項目は、以下のとあります。

- 1.八代市中心市街地活性化基本計画(10市)
- 2.地域SNS・ポータルサイト「ごろっとやっちら」(7市)
- 3.八代緑の回廊線整備事業(4市)

上記のほか、
民営化等推進事業（市場化テスト）、元気が出る産業活性化支援事業、
段ボールによる生ごみ堆肥化など



委員会報告

すべての議案を本会議できめ細かく審議することは効率的ではないため、本市議会においては、総務委員会、建設環境委員会、文教福祉委員会、経済企業委員会の四つの常任委員会に付託することで審議がなされています。（特定の問題については、必要に応じて市議会の議決によつて設置された特別委員会において審査・調査されます。）

これらの委員会で審査・調査を行つた結果は、委員長から本会議において報告が行われます。

ここでは、三月二十三日に行われた委員長報告を抜粋して掲載いたします。

経済企業委員会

◆平成二十一年度八代市一般会計予算・第五号・松中信彦スポーツミュージアム管理運営について

問 事業実施地区の選定など、本市の実施に向けた計画の有無について問う。

答 平成二十年度から五年間、国において、子ども農山漁村交流プロジェクトの受け入れ地区指定を全国五百カ所で予定しているが、今回、県の事業を利用



して体制づくりを進めていきた
い。今回は、泉町五家荘の自然
塾を母体として、近隣の民宿等
との連携を図りながら、モニタ
ーツアー等を実施予定である。
子ども農山漁村交流プロジェクト
については、最終的には市
内全域において、地区指定の認
定を受けることを目標としてお
り、並行して申請手続を進めてい
きたい。

◆平成二十一年度八代市一般会
計予算・第五号・都市農村交流
対策事業について

答 二月末までの平均入場者数
は一日平均百二十人で、当初の
シミュレーションでの数値百九
人を超えている状況である。今
後は、春休み・夏休み、連休等
を効果的に利用し、県内外から
来場いただけるよう、さらに集
客に努めていきたい。

担当課では、現在、旅行工
ジエンツへ直接訪問を行い、松
中信彦スポーツミュージアムを
初め、八代よかとこ物産館、日
奈久温泉センターなど、本市の
観光施設・観光資源をツアーパ
ンに組み込んでいただくよう営
業を行つている。また、これから
は、コースとして回れる具体

◆平成二十一年度八代市一般会
計予算・第五号・松中信彦スポ
ーツミュージアム管理運営につ
いて

問 事業実施地区の選定など、
本市の実施に向けた計画の有無
について問う。

答 平成二十一年度から五年間、
国において、子ども農山漁村交
流プロジェクトの受け入れ地区
指定を全国五百カ所で予定して
いるが、今回、県の事業を利用
するが、今回、県の事業を利用

するが、今回、県の事業を利用
するが、今回、県の事業を利用

問 オープンから二月までの入
場者数について、当初の見込み
どおりであったとのことだが、
開業効果からいくと、もう少し
期待していたところである。今
後、入場者数が減少した場合、
市から持ち出し分がふえるが、
今後の入場者増に向けての取り
組みについて問う。

◆陳情第三号・八代市商工業振
興基本条例の制定について

説明 熊本県下においては、県
が中小企業振興基本条例を制定
しており、中小企業の振興に関
する基本理念、基本方針、中小
企業者の努力及び県民の理解と
協力など、県産品の利活用、商
工団体等への加入等により地域
貢献に努めるものとするとの内
容である。

また、県内の他自治体におい
ては、県中小企業振興基本条例
に倣つた形で、菊池市が中小企
業振興基本条例、山鹿市が商工
業振興基本条例を制定している。
意見 商工業及び中小企業の振
興発展に資するための考え方を
定める条例であり、制定につ
いては賛成である。

意見 県内では菊池市及び山鹿
市でも同様の条例が制定されて
おり、本市においても基本条例
の制定は必要であると考える。

的なツアーパンなども作成
し、積極的にPR活動にも取り
組んでいきた



建設環境委員会

想定している協力店舗数について問う。

◆平成二十一年度八代市一般会計予算・第五号・リサイクル推進協力店モデル事業について

問 事業の具体的な内容について問う。

答 現在、毎月二回、資源の日を設けているが、その当日、雨天となつてしまい、新聞、段ボール等の資源物が出せなかつたなどの声も寄せられる。リサイクル推進協力店とは、協力を求めて、そのような新聞・雑誌・段ボール等の資源物回収場所となつていただく店舗のことといい、そういう店舗と連携を図りながら、資源物の排出拠点を設置してみようという社会実験年度の新規事業である。

資源物としての排出が可能となる。この実験結果を踏まえ、成果が上がれば、さらにこの事業を拡大していくたいと考えている。

答 まず、戸建住宅については、市内に存在する戸建木造住宅

答 今回の予算計上は、事業推進のための、のぼり旗作成経費であり、店舗については、まず、公募を行い、応募いただいた各店舗と十分協議の上、最終的に二、三店舗まで絞り込んで実施する予定である。



◆平成二十一年度八代市一般会計予算・第五号・民間建築物耐震診断事業補助金モデル事業について

説明 耐震性が低いとされている、昭和五十六年の建築基準法改正前に着工した民間の木造住宅、及び大地震による倒壊等において緊急輸送道路沿道建築物については、

・昭和五十六年五月三十一日以前に着工した建築物

・既に本事業による耐震診断を受けない建築物を対象とし、補助対象経費及び補助率については一平米当たりの単価を面積により一千円から二千円とし、その単価に延べ床面積を掛けた金額と一棟当たり十五万円のうち、低額のほうの三分の二以内を限度額として補助するものである。

また、緊急輸送道路沿道建築物については、

・昭和五十六年五月三十一日以

前着工した建築物

・既に本事業による耐震診断を受けない建築物を対象とし、補助対象経費及び補助率については一平米当たりの単価を面積により一千円から二千円とし、その単価に延べ床面積を掛けた金額と一棟当たり五十万円のうち、低額のほうの三分の二以内を限度額として補助するものである。

これにより、これまで、資源の日に資源物を出せず、燃えるごみとして出していった方々は、資源物としての排出が可能となる。この実験結果を踏まえ、成果が上がれば、さらにこの事業を拡大していくたいと考えている。

本補助金の対象建築物及び要件の詳細について問う。

文教福祉委員会

のうち、所有者みずからが居住の用に供するもの

・在来軸組構法により建築され

た地上階数が二以下の住宅

・昭和五十六年五月三十一日以

前に着工した建築物

・既に本事業による耐震診断を受けない建築物

を対象とし、補助対象経費及び補助率については、一平米当たりの単価を一千円とし、その単価に延べ床面積を掛けた金額と一棟当たり十五万円のうち、低額のほうの三分の二以内を限度額として補助するものである。

また、緊急輸送道路沿道建築物については、

・昭和五十六年五月三十一日以

前着工した建築物

・既に本事業による耐震診断を受けない建築物を対象とし、補助対象経費及び補助率については一平米当たりの単価を面積により一千円から二千円とし、その単価に延べ床面積を掛けた金額と一棟当たり五十万円のうち、低額のほうの三分の二以内を限度額として補助するものである。

これにより、これまで、資源の日に資源物を出せず、燃えるごみとして出していった方々は、資源物としての排出が可能となる。この実験結果を踏まえ、成果が上がれば、さらにこの事業を拡大していくたいと考えている。

本補助金の対象建築物及び要件の詳細について問う。

説明 本事業は新規事業で、小・中・特別支援学校に用途を制限しない予算を配分し、保護者や地域と連携して、学校独自の自主的取り組みを行うことにより、いきいきとした特色ある学校づくりを推進しようというものです。

問 本事業の具体的な内容について問う。

答 本事業では、特色ある学校づくりを推進することを目的として、各学校で、交付される補助金を活用し、スポーツ、文化芸術、教育、キャリア教育、ボランティア、福祉、環境、農作業等の体験活動とか、地域の各種団体との連携した取り組み、あるいは、地域性や児童生徒の実態に応じた創意工夫による活動等を考えている。

意見 学校現場に、事務的負担が余りからないよう配慮した上で、先進事例を研究して、成果が十分出るよう、指導をお

願いしたい。

◆陳情第二号・人工内耳機器の購入等に対する助成について

説明

人工内耳には、体の内部と外部につけられる機器がある。体の内部に埋め込む人工内耳は、医療費が四百万円程度かかり、スピーチプロセッサーという体外機でも数十万円かかる。今回の陳情では、このスピーチプロセッサーの電池に対して助成をお願いしたいとのことであり、現在、県内では、熊本市、宇土市及び宇城市が、障害者日常生活用具給付事業で給付している。

総務委員会

◆平成二十一年度八代市一般会計・市民税について

説明 市民税、個人の四十三億五千五百万円について、景気低迷に伴う所得減少が見込まれることから、前年度と比較して二千二百万円の減となつてお

り、また、法人の十億四千百五十万円についても、法人の大変厳しい状況が想定されることから、前年度と比較して一億九百十

千円から二千五百円である。また、スピーチプロセッサー自体の交換についても、今後、御検討いただきたいとの要望もあつた。それについては、現在、全国で三市が給付している状況であり、また、市内の人工内耳使用者は、三、四人程度と聞いて

いる。

意見 実際服用者と会つたところ、数千円する電池は消耗が激しく一週間ほどで交換する必要があるそうだ。経済的に負担が大きいとのことなので、採択していいのではないか。

意見 電池代に対する助成とし

て数千円程度ということなら助成してもいいのではないか。

意見 精密機器のため故障が多く、修理代も高額になるということでもあり、賛同したい。

は今年度の決算まではそれほど波及してこないのではないかと考えており、平成二十一年度の予想している。また、本市においては大型店舗の倒産や従業員の大額な削減等の情報は聞いていないことからこのような収入を見込んでいる。

問 他自治体では大型企業一社の減収により大幅な歳入欠陥を起こすというようなことも聞くが、本市としても今後そのような事態が想定されるか問う。

答 本市にも大型企業が幾つかあるが、最近景気がよくないの大型企業からの税収も少なく、大型企業一社の影響により大幅な税収の落ち込みはないのではないかと考へる。今回については中小企業等からの税収減少が積み重なつて前年度よりも減少すると見込んでおり、これが今後二、三年は推移するのではないかと考へる。

問 現在寄せられている寄附金について使い道の指定の有無について問う。

答 子どもの未来づくり事業に四十二万円、安全安心なまちづくり事業に五万円、やさしいふるさと環境づくり事業に四十万円、その他市長が特に認める事業に百八十一万円となつてゐる。特に熊本県を通じて寄附をされる場合において寄附金の用途を指定されない場合が多く、また、大口の寄附金において地域産業の育成という目的での寄附があったことから、その他市長が特に認める事業の金額が多くなつてゐる。

問 本基金を使って事業を行う際の窓口となる課及び事業実施までの流れについて問う。

◆ふるさと八代元気づくり応援基金条例の制定について

説明 本条例は、個人から寄せられたふるさと納税制度による

寄附金を財源に基金を設置するものであり、子どもの未来づくり事業、健康都市づくり事業、安全安心なまちづくり事業、やさしいふるさと環境づくり事業、その他市長が特に認める事業の五つの事業に本基金を充てることとする。

書を送付いたしました。
要があり、意見
強く要望する必
要があり、意見
書を送付いたし
ました。



過疎地域自立促進特別措置法
が平成二十二年三月末をもつて
失効することから、引き続き総
合的な過疎対策を充実強化させ
るため、新たな過疎対策法を制
定するよう、国

◆新たな過疎対策法の制定に関する意見書

三月定例会において意見書案
一件が提出され、原案のとおり
可決し、国会及び関係行政庁へ
送付しました。

意見書

答 五つの事業を設定している
ので、それぞれの担当課で本条
例の趣旨にふさわしい事業を提
案してもらうことを想定してい
る。事業の可否については、全
ての協議しながら進めていき
たいと考えております。平成二十
二年度以降の事業として、今後予
算編成の中で調整していきたい。
とあります。

3月定例会審議結果一覧

* 請願・陳情で継続審査になったものを除く

提案者	議案番号	件 名	議決日	審議結果
市 長	議案第 1号	平成20年度八代市一般会計補正予算・第8号	3. 4	原案可決
"	議案第 2号	平成20年度八代市介護保険特別会計補正予算・第3号	3. 4	原案可決
"	議案第 3号	平成20年度八代市一般会計補正予算・第9号	3. 23	原案可決
"	議案第 4号	平成20年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第2号	3. 23	原案可決
"	議案第 5号	平成20年度八代市後期高齢者医療特別会計補正予算・第2号	3. 23	原案可決
"	議案第 6号	平成20年度八代市介護保険特別会計補正予算・第4号	3. 23	原案可決
"	議案第 7号	平成21年度八代市一般会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第 8号	平成21年度八代市国民健康保険特別会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第 9号	平成21年度八代市老人保健医療特別会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第10号	平成21年度八代市後期高齢者医療特別会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第11号	平成21年度八代市介護保険特別会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第12号	平成21年度八代市公共下水道事業特別会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第13号	平成21年度八代市簡易水道事業特別会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第14号	平成21年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第15号	平成21年度八代市浄化槽市町村整備推進事業特別会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第16号	平成21年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第17号	平成21年度八代市診療所特別会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第18号	平成21年度八代市久連子財産区特別会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第19号	平成21年度八代市椎原財産区特別会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第20号	平成21年度八代市水道事業会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第21号	平成21年度八代市病院事業会計予算	3. 23	原案可決
"	議案第22号	専決処分の報告及びその承認について	3. 4	承認
"	議案第23号	あらたに生じた土地の確認について	3. 23	可決
"	議案第24号	町区域の変更について	3. 23	可決
"	議案第25号	あらたに生じた土地の確認について	3. 23	可決
"	議案第26号	町区域の変更について	3. 23	可決
"	議案第27号	町及び字の区域の変更について	3. 23	可決
"	議案第28号	契約の締結について	3. 23	可決

提案者	議案番号	件 名	議決日	審議結果
市 長	議案第 29 号	市道路線の廃止について	3. 23	可 決
"	議案第 30 号	市道路線の認定について	3. 23	可 決
"	議案第 31 号	八代市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について	3. 4	原案可決
"	議案第 32 号	八代市中小企業活性化利子補給事業基金条例の制定について	3. 4	原案可決
"	議案第 33 号	八代市中小企業信用保証料補給事業基金条例の制定について	3. 4	原案可決
"	議案第 34 号	八代市新增改築住宅等賜助成事業基金条例の制定について	3. 4	原案可決
"	議案第 35 号	八代産材利用促進事業基金条例の制定について	3. 4	原案可決
"	議案第 36 号	八代市議会議員及び八代市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	3. 23	原案可決
"	議案第 37 号	八代市個人情報保護条例の一部改正について	3. 23	原案可決
"	議案第 38 号	八代市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	3. 23	原案可決
"	議案第 39 号	公益的法人等への八代市職員の派遣等に関する条例の制定について	3. 23	原案可決
"	議案第 40 号	八代市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について	3. 23	原案可決
"	議案第 41 号	八代市技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正について	3. 23	原案可決
"	議案第 42 号	ふるさと八代元気づくり応援基金条例の制定について	3. 23	原案可決
"	議案第 43 号	八代市手数料条例の一部改正について	3. 23	原案可決
"	議案第 44 号	八代都市計画事業球磨川駅地区土地区画整理事業基金条例の廃止について	3. 23	原案可決
"	議案第 45 号	八代市社会福祉法人助成条例の制定について	3. 23	原案可決
"	議案第 46 号	八代市介護保険条例の一部改正について	3. 23	原案可決
"	議案第 47 号	八代市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正について	3. 23	原案可決
"	議案第 48 号	谷口政次世代育成基金条例の制定について	3. 23	原案可決
"	議案第 49 号	八代市国民健康保険条例の一部改正について	3. 23	原案可決
"	議案第 50 号	八代市奨学資金貸付に関する条例の一部改正について	3. 23	原案可決
"	議案第 51 号	八代市学校給食センター設置条例の一部改正について	3. 23	原案可決
"	議案第 52 号	八代市公民館条例の一部改正について	3. 23	原案可決
"	議案第 53 号	八代市企業振興促進条例の一部改正について	3. 23	原案可決
"	議案第 54 号	八代市鏡農村環境改善センター条例の全部改正について	3. 23	原案可決
"	議案第 55 号	八代市農事研修センター条例の廃止について	3. 23	原案可決
"	議案第 56 号	八代市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	3. 23	原案可決
陳 情	第 2 号	人工内耳機器の購入等に対する助成について	3. 23	採 択
"	第 3 号	八代市商工業振興基本条例の制定について	3. 23	採 択
議 員	発議案第 1 号	八代市議會議員の定数削減並びに議会費の節減等に関する特別委員会を設置する決議案	3. 23	否 決
議 員	発議案第 2 号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書案	3. 23	原案可決

九州新幹線の全線開業まで
二年足らず。現区間が開業し
早や五年が経過。残念ながら、
鹿児島の一人勝ちと言われて
います。さらに、全線開業す
るとストロー現象が危惧され
ています。

しかしながら、ここに来て
本市もいろいろな観光施設が
整備されてきております。「よ
かとこ物産館」「松中信彦ス
ポーツミュージアム」「万葉
の里公園」、そして間もなく
「（日奈久温泉センター）ば
んpei湯」が完成します。

これらの施設をまず地元市
民が積極的に活用することが、
この解決策の第一歩になるの
ではないでしょうか。

市民、行政、議
会一体となつて、
この解決策の第一歩になるの
ではないでしょうか。

八代駅と鹿児島中
央駅の「新
八代駅」にも一花
咲かせましょ。



編集後記